

ご 挨拶



土木学会教育企画・人材育成委員会
高校教育小委員会
前委員長 市村 恵幸
(前茨城県立勝田工業高等学校長)

会員の皆様には、日頃より高校教育小委員会の活動にご支援、ご協力をいただきありがとうございます。

土木工学は、人と環境と社会を調和させながら持続可能な社会を実現することを目的とし、特に、高度経済成長期には社会基盤整備の推進のための技術が要求されてきました。しかし、東日本大震災以降の自然災害に対しての国土や社会構造の脆弱性が表面化し、さらには社会インフラの老朽化も深刻になってきました。防災・減災、社会インフラの再整備・維持管理や再生可能なエネルギーの創出など、持続可能な社会実現のために必要な人材（技術者）・環境・社会基盤のあり方を検討することが喫緊の課題となっています。そのような現状の中で、土木分野での人材育成が再び注目され始めています。人材は国の根幹とも言われています。土木技術者としての人材育成が、高校土木教育の使命でもあり責務であると考えています。

高校教育小委員会として、土木学会教育企画・人材育成委員会への提言・報告・協議や夏期講習会の企画運営・小委員会での協議等を中心に活動しています。また、全国の高等学校土木系教育に関係する教職員で組織されている全国高等学校土木教育研究会の活動の支援も行っています。今年度の取組としては、8月20・21日に開催されました全国高等学校土木教育研究会全国大会の協賛をし、大会記念誌「DOBOKUの高校来て見てガイド」を全土研との共編という形で発行することができました。加盟校162校から寄稿いただき、各校の取組などについて紹介しています。編集・発行に際しましては、全国の先生方に大変お世話になりました。この場を借りて厚くお礼申し上げます。

高校教育小委員会の活動やHP等からの情報発信を通して、今後の土木教育や土木の将来について考え、土木系学科で学ぶ全国の高校生が土木技術技能者として活躍できることを期待しています。本小委員会の趣旨をご理解いただき、将来にわたって若年土木技術技能者の育成に産・学・官・民の連携協働を組織的・計画的・継続的に図るためにも関係諸団体の皆様のご指導とご支援をお願い申し上げます、挨拶といたします。

最後に、第 50 回夏期講習会のご案内をいたします。多数のご参加をお待ちしております。

『平成 28 年度 第 50 回夏期講習会』のご案内

テーマ：「経済を支え国民の生活を守るインフラ整備の方向」

主 催：公益社団法人土木学会 教育企画・人材育成委員会 高校教育小委員会

共 催：全国高等学校土木教育研究会、東日本および西日本高等学校土木教育研究会

後 援：土木学会関西支部

開催日：平成 28 年 8 月 22 日（月）

会 場：立命館大学 大阪いばらきキャンパス カンファレンスホール (B棟フューチャープラザ1階)

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150

広報課 TEL (075) 813-8146/FAX (075) 813-8147

<http://www.ritsumeai.ac.jp/rs/r2020/campus/oic/about/facility.html/>

定 員：120 名（定員になり次第、受付終了）

参加費：3,000 円 ※本講習会は CPD 認定講習（単位：5 単位）

申込方法：下記のいずれかの方法でお申込下さい。

(1) 土木学会ホームページ：<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

(2) FAX：学会誌巻末に掲載されている「本部行事参加申込用紙」をご利用下さい。